



# ボランティア

9  
2024

杉並から世界へ  
広める平和の文化



## 【特集】 杉並ユネスコ協会 青年部のメンバーとゲストの皆さん (2024年度ユネスコ教室にて)

3面...夏のボランティア体験2024 報告  
チャレンジ! ボランティア 講座開催  
4面...災害ボランティアセンターをご存じですか?  
災害ボラセン運営スタッフ養成講座 開催

この情報紙は、区内のボランティアの方々に、宛名シール貼り、封入作業を行っていただき、発行しています。いつもご協力ありがとうございます。

## 【特集企画】

# 杉並の底力

## ～知ってほしいご近所の老舗団体～

杉並ユネスコ協会は、1951年9月に東京都内で初めてユネスコ(※1)に協力する地域民間団体として発足しました。ユネスコは、第二次世界大戦後の1946年に「教育や文化の振興を通じて、戦争の悲劇を繰り返さない」という理念を持って設立された国際連合の専門機関です。杉並ユネスコ協会は、原水爆禁止運動(※2)発祥の地である杉並区で、ユネスコの精神を持って、国際理解や平和のための活動を行っています。(HP参照)

## 多世代で活動する杉並ユネスコ協会

杉並ユネスコ協会は、現在約80名で活動しています。そのうち約20名は高校生から大学生と、そのOB・OGである35歳までの青年部のメンバーです。70年以上の歴史があるため、発足時のメンバーはいませんが、多世代のメンバーで引き継ぎながら、杉並から世界へ平和の文化を広めることを目的とした活動を続けています。

主な活動内容は、年2回行っている講演会やシンポジウム、小学生・中学生・高校生以上のそれぞれを対象にした在住外国人の子どもとの交流イベント、開発途上国に住む子どもへの学習支援等です。特に杉並区は、原水爆禁止運動発祥の地であるため、「平和」というキーワードでの講演会や、バスツアー等々に力を入れて取り組んでいます。

## 学生たちの活躍

今年の8月には、中学生を対象とした「ユネスコ教室」を開催しました。このイベントは青年部の高校生・大学生が企画・運営をしました。コロナ禍を経て久しぶりに宿泊を伴うキャンプも行う企画だったため、参加者は決して多くはありませんでしたが、参加者の中学生や外国籍の学生たちは、青年部のメンバーと、ゲームやスポーツ、キャンプファイヤーなどを通じ、交流を楽しみました。また、このイベントでは、青年部のメンバーが日本語と英語を使って進行をします。外国籍の学生と青年部のメンバーが英語と日本語でコミュニケーションをとり、一緒の時間を過ごす時間は、かけがえのない経験になりました。

最後には、参加者全員でJICA(国際協力機構)を訪問し、世界平和について学ぶ機会となりました。



▲顧問の朝倉さんと会長の佐藤さん ▲青年部が活躍したユネスコ教室

【特集企画】杉並の底力～知ってほしいご近所の老舗団体～では、杉並で長く地域に根差した活動をされている団体を紹介し、読者が地域活動をはじめするためのきっかけにしたいと考えています。今回は「杉並ユネスコ協会」の会長・佐藤直子さん、顧問・朝倉洋子さんにお話をうかがいました。

## 杉並で長年続く理由

この協会が1951年に発足してからここまで続けてこられたのは、最後までやり通そうとする強い信念をもって活動されてきた先輩方の姿に影響された部分が最も大きいです。活動のきっかけは皆それぞれで、ユネスコの活動に興味を持った人もいれば、保護者の推薦で参加した人もいます。その中でもメンバーが定着する理由は、交流やイベントを実施する楽しさを実感してもらえたことや、ユネスコの精神を継続していきたいと思ってもらえたことだと思います。

また、杉並区の支援も大きな力となっています。法律(※3)で、国や自治体から民間ユネスコ団体も必要性を認められると自治体の助言や協力をいただけますが、杉並区ほど支援をいただいているところはあまりありません。さらに教育委員会と共催で事業を行えることで、若い世代の目に留まる機会が増えていることがありがたい事実です。

こうした活動が、青年部の学生たちだけでなく、幅広い年代のメンバーによって支えられており、長年続く大きな背景になっていると思っています。



▲活動の様子

## 今後について

私たちは、この協会の活動を若い方に継承してもらいたいと強く願っています。世界では戦争や異常気象により苦しい生活を送っている人がたくさんいます。誰もが暮らしやすい世界になるために活動を続けたい、そのためには若い人に世代交代をしていきたいと考え、まずはイベント等に気軽に参加してもらえよう取組を進めていきたいと思っています。

また、私たちの活動を知っていただく機会を増やし、活動が広がるように、他団体との交流も積極的に図りたいです。

今後も杉並ユネスコ協会では、国際交流・国際理解を通じて、平和のための活動を続けます。難しい内容だと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、まずは外国籍の方々や、多世代に関わることの楽しさを感じていただけたらと思います。

※1.国際連合教育科学文化機関

※3.ユネスコ活動に関する法律

※2.1954年、ビキニ環礁におけるアメリカの水爆実験によって、第五福竜丸ほか多数の日本漁船が被爆したことをきっかけに核兵器廃絶に向け、杉並から全国へ広がった署名などの活動

杉並ユネスコ協会

HP : <http://suginami-unesco.org/>



◆9月28日  
講演会開催!  
詳細はHPまで。

# 夏のボランティア体験 2024

ご報告

杉並ボランティアセンターでは、夏のボランティア体験2024（通称：夏ボラ）を開催しました。8月号でご紹介した体験プログラムだけでなく、施設プログラムでは、15施設にご協力いただき、学生の皆さんを中心に合計77人が参加されました。夏ボラでの経験が、新しいボランティア活動に参加するきっかけになればうれしいです。



ご協力いただき  
ありがとうございます  
ございました  
(敬称略)

**高齢分野：**さんじゅ久我山、山河、西荻ふれあいの家、和泉ふれあいの家、和田ふれあいの家  
**障害分野：**すぎのき生活園、希望の家、けやき亭、みのり、つばさ 団体支援：オイスカ  
**子ども分野：**阿佐谷保育園、Picoナーサリ新高円寺、ぐーちょきぱあ、すぎなみ子どもサポート

募集

＼チャレンジ！ボランティア特別企画／

「地域活動 自分らしく、新しく！」

すぎなみ地域大学  
&  
杉並ボランティア  
センター共同開催

**日時** 10月19日(土)  
13:30~16:00

**会場** 杉並区役所分庁舎  
(成田東4-36-13)

**対象** 区内在住・在勤・在学の方

**申込締切** 9月29日(日)

**受講料** 無料

※受講の可否は、10月3日(木)  
ごろ通知を発送します。

お問合せ・申込み先

杉並区地域課協働推進係 すぎなみ地域大学担当  
〒166-0015 成田東4-36-13 杉並区役所分庁舎2階  
TEL:03-3312-2381 FAX:03-3312-2387  
✉: tiikidaigaku-t@city.suginami.lg.jp  
🌐: <https://www.city.suginami.tokyo.jp/guide/bunka/gakushu/daigaku/>



講師

くりた みちはる  
**栗田 充治氏**

(亜細亜大学名誉教授・  
NPO法人DANKAIプロジェクト理事長)



パネリスト



杉並どうぶつ  
相談員  
**川上 愛氏**



杉並災害  
ボランティア  
の会  
**多田 邦晃氏**

必見

MADE IN 杉並

区内の福祉施設や団体で作っている  
オススメの製品・作品を紹介します。  
お気軽にお問合せください！



皆さんのやりたい！好き！がつまったアクセサリーやバック等  
いろいろな雑貨を区役所やイベントで販売しています。



ワークみらい荻窪 (天沼3-6-6-201)  
TEL: 03-6383-5746  
<https://workmirai.sakura.ne.jp/>



# 災害ボランティアセンターをご存知ですか？

## 災害ボランティアセンターとは

杉並区社会福祉協議会(以下、杉並社協)では、震度5強以上の大規模災害時に、杉並区との協定に基づき、「杉並災害ボランティアセンター(以下、災害ボラセン)」を設置・運営します。

災害ボラセンでは、被災者の困りごとや支援の要望を受け付け、災害ボランティアの活動調整を行います。

## 災害ボラセンの主な役割

杉並区や関係機関と連携を図りながら、被害状況の確認を行い、被災者の困りごと(ニーズ)を受け付けます。

また、ボランティアの受け入れや活動の調整を行います。困りごとの受付や、ボランティア募集の情報、随時、杉並社協や杉並ボランティアセンターのホームページやFacebookに掲載予定です。

## 災害に備えた取り組み

### ◆災害ボランティア講座

#### ◆災害ボラセン運営スタッフ養成講座



災害ボランティアに関する基礎を学ぶ講座や、災害ボラセンの運営に関わるスタッフを養成する講座を実施しています。

### ◆災害ボラセン

#### 立ち上げ・運営訓練



発災時に災害ボラセンをスムーズに運営できるよう、基本となる流れや役割を理解するための訓練を実施しています。

### ◆災害ボランティアネットワーク連絡会



行政や関係機関・団体等と定期的に連絡会を行い、災害時に対応できるよう、平時からの連携を強化しています。

災害時、あなたの力を地域で活かしてみませんか？

## 令和6年度 災害ボランティアセンター 運営スタッフ養成講座

第1回目 10月26日(土) 14:00~17:00

第2回目 11月 9日(土) 14:00~17:00

第3回目 11月30日(土) 14:00~17:00

12月8日(日)災害ボランティアセンター運営訓練を実施予定です。こちらにもぜひご参加ください。

参加費 2,000円(全3回分)

対象 災害支援に関心がある杉並区内在住・在勤・在学者で、原則全回に参加できる方 定員20名(申込順)

申込み 右記二次元コードから申込フォームに必要事項を入力し、送信してください(電話でのお申込みも受け付けております) <https://forms.gle/FqWR83NUqpXuftpN7>

会場 ウェルファーム杉並 2階会議室1・2

講師 杉並区危機管理室防災課 職員  
杉並災害ボランティアの会 メンバー  
杉並ボランティアセンター 職員  
宮崎 賢哉 氏  
(災害支援・防災教育コーディネーター / 社会福祉士)



宮崎氏



問合せ

杉並ボランティアセンター



## 杉並のボランティア情報紙「ボラン・て」

発行：社会福祉法人 杉並区社会福祉協議会  
杉並ボランティアセンター

〒167-0032 杉並区天沼3-19-16 ウェルファーム杉並4階

TEL: 03-5347-3939 FAX: 03-5347-2063

メール: info@borasen.jp ホームページ: <http://borasen.jp>

うえるくん  
杉並社協のイメージキャラクター

開所時間: 火~土曜日  
8:30~17:00

\* 祝日・年末年始はお休みです。



情報紙「ボラン・て」は、次の区内各所にも置いてありますのでご利用ください。区役所・区民集会所・区民事務所・地域区民センター・一部のゆうゆう館・図書館・駅スタンド(区内JR、地下鉄丸の内線など)・他